



IPS
Implementation Partner for SAP

Press Information

報道関係者各位

2018年4月3日

SAP ジャパン株式会社
株式会社アイ・ピー・エス

祝儀袋シェア一位の老舗マルアイ、
SAP の ERP パッケージ「SAP® Business Suite」の採用を決定

SAP ジャパン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：福田 謙、以下 SAP ジャパン）は、紙製品並びに産業包装用品の製造販売を行う老舗である株式会社マルアイ（本社：山梨県西八代郡、代表取締役社長：村松 道哉、以下 マルアイ）が、SAP の ERP である「SAP® Business Suite（エスエーピー・ビジネススイート）」の採用を決定したことを発表します。システムの構築は、株式会社アイ・ピー・エス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 渡邊 寛、以下 IPS）が行い、2018年2月から導入プロジェクトを開始しています。

マルアイは、『こころ、くらし 包む』という理念のもと、創業時から130年の長きにわたり、生活や仕事など、こころとくらしに寄り添う様々な「もの、こと、きもち」を「包む」価値を創ることで、人と人との繋がりを支援してきました。日本での販売シェア一位を誇る祝儀袋だけでなく、様々な商品を展開し世界中を感動で満たすべく挑戦を続けています。

同社では、紙製品と化成品それぞれの生産管理、そして販売管理のシステム間の連携が取れておらず、生産計画及び販売計画の精度の安定化が課題となっていました。また、さらなる収益性の確保のため、情報の戦略的活用により「提案型営業」へシフトする必要性がありました。製造工程の可視化と需要予測に基づく生産計画の精緻化および、製品売上・原価・利益率を的確に把握できる基盤の整備のため、システムの刷新を検討しました。現行を踏襲して既存のシステムを使い続けるよりも、創業130年の節目において「価値創造企業」を目指した変革を実現することを最優先と考えたのです。

その前提で複数の ERP ソフトを比較検討した結果、あらゆる情報を一元管理しリアルタイムに分析活用することができ、業界業務の最適解を手本にした本質的な業務改革を実現することができる点を評価し、SAP Business Suite の採用を決定しました。

今回のプロジェクトの導入は、IPS が行います。マルアイが IPS を選択した理由は IPS の持つ高い企業コンサルティング能力により、単なるシステム導入にとどまらず、将来にわたってマルアイの成長に対しての支援が期待できることが挙げられます。

以上

株式会社マルアイについて

明治 21 年に山梨地産の市川和紙の間屋として創業後、戦後からは紙製品の製造に着手し、一貫生産体制の確立を経て昭和 32 年に株式会社マルアイへ商号変更。主にご祝儀袋など「こころを包む」日本の文化を広める紙製品を主力として事業拡大し、慶弔用紙製品においては日本一位のシェアを誇ります。近年では、日本の文化を世界に広めるため海外にも進出を始めている一方昭和 40 年代から手掛け始めた化成品事業も拡大を続けており、商品用のラミネートパックや食品用包装、半導体製品など多方面へ展開を進めています。
(<http://maruai.co.jp/>)

SAP ジャパンについて

SAP ジャパンは、エンタープライズ・アプリケーション・ソフトウェアにおけるマーケットリーダーとしてあらゆる業種におけるあらゆる規模の企業を支援している SAP SE の日本法人として、1992 年に設立されました。SAP は、企業が市場での優位性を保持するため、バックオフィスから役員会議室、倉庫から店頭で、さらにデスクトップ環境からモバイル環境などにおいて、企業がより効率的に協業を行い、よりの確なビジネス判断を行うための様々なソリューションを提供します。企業が継続的な収益性の高い事業を実現することに貢献する SAP のアプリケーションやサービスは、世界各国 378,000 社以上の顧客企業に利用されています。国内でも日本企業の情報化の推進、国際競争力および企業価値の向上に貢献しています。

(<http://www.sap.com/japan>)

株式会社アイ・ピー・エスについて

IPS は、SAP 社が提供する SAP ERP の導入・本番稼働後のシステム運用・保守サポートにおいて、お客様の業務改革を支援する企業です。1997 年の設立以来 80 社以上の導入実績を持つ、SAP 社のプラチナパートナーの 1 社(※2018 年 4 月現在)です。

定期的で開催しているセミナーでは、参加者アンケートでは 94%が「参考になった」とご回答頂いており、お客様へ基幹システムの最新情報をご提供するとともに、お客様から直接ご質問頂くことで、ご不安な点や疑問点を解消して頂ける場をご提供しております。

(<http://www.ips.ne.jp/seminar/index.html>)

報道関係者からのお問合せ

SAP ジャパン株式会社

広報：鈴木 香里

電話： 03-6737-3880（部門代表）、080-1007-5933（直通）

E-mail： sapjapan-pr@sap.com

株式会社アイ・ピー・エス

営業部

電話： 06-6292-6237（大阪本社）

E-mail： info@ips.ne.jp

お客様からのお問合せ

SAP ジャパン株式会社

電話： 0120-786-727

<http://www.sap.com/japan/contactsap>

株式会社アイ・ピー・エス

電話： 06-6292-6237（大阪本社）

E-mail： info@ips.ne.jp

<http://www.ips.ne.jp/>